



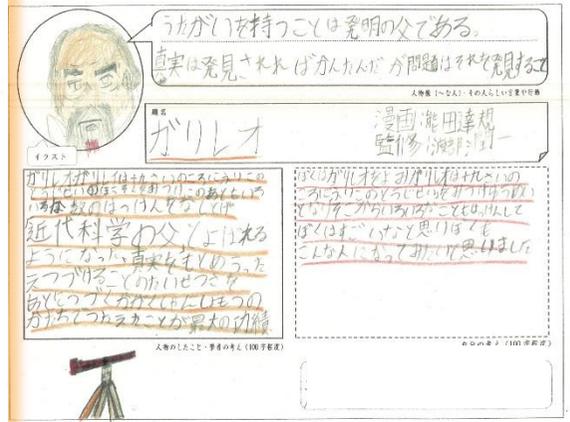
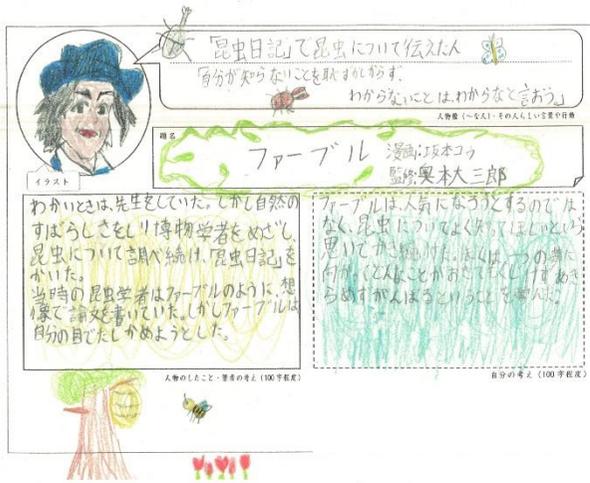
～絆を深めて Keep Smile～



第97号 令和2年12月3日(水)

教科担任制では資料や作品作りも充実!

高学年は、教科担任制のため、短い時間で決められた内容の学習を進めなければなりません。しかし、担当の先生は限られた時間を使って、楽しく学習を終えることができるように努めています。各教科の時間が確保できるので、学級担任制の時よりも、それぞれの教科の学習内容が深まり、充実した学習環境を整えることができます。



上段は、5年生「国語科」の本の紹介のプリントです。自分がおすすめしたい本の内容について、絵や作者の意図を踏まえながらレポートを完成させています。

下段は、6年生「図画工作科」の絵本です。1年生の子ども達に読み聞かせをするために、オリジナルのキャラクターを使って、動きを表現した作品が完成しました。



タブレット端末を使った学習のよさを徹底分析！

現在、タブレット端末を使った学習環境を充実させようと、先行配備された6年生では、積極的に授業に活用しています。

ホームページでもご紹介しましたが、この日は作成した提出物（スライド）を担当のタブレットに送りました。

担任が集約し、学習内容を紹介するために、テレビ画面に映し出すと、「あははは！」と笑い声が教室中に聞こえました。



このように、タブレット端末のよさは、教師が離れていても子ども達の学習内容を把握することができることです。普段の学習スタイルに、リモート機能が加わることで、さらに充実した学習時間を過ごすことができました。

また、各家庭に持ち帰ることもできるので、万が一の時にも備えることができます。

間もなく全学年に配備されるタブレット端末。保護者の皆様、これからも子ども達にとって、よりよい学習環境を整えるように努めていきます。ご理解・ご支援のほど、よろしくお願い致します。



あいさつは、人と人を結ぶ心のかけはし！



「少しずつよくなってきているので、嬉しいです。」

5年生の先生がこのように話されていました。5年生の子ども達は、とてもあいさつが上手です。6年生の子ども達は、心をこめてお礼を言うのが上手です。

担任の先生が、長い時間をかけて粘り強く取り組み、子どもの心を育もうとしていることがよく伝わってきました。

学校再開から半年が経ちました。子ども達の心もとても育ってきました。